

# パトロール統計2013 on Shingu Beach

## ○ パトロール総日数

18日間 (7/7・12・13・14・15・19・20・21・26・27・28・8/3・4・9・10・11・17・18)

## ○ パトロール総時間

117時間23分 (平均:6時間31分/日)

## ○ 総入込数

延べ約7,260名 (パトロール実施日のみの延べ海水浴客数)

## ○ ライフセーバー人数

延べ292人 (平均:16.22人/日、min4人、max26人)

## ○ 遊泳条件

遊泳可:7日 遊泳注意:10日 遊泳禁止:1日(雷雨)

## ○ アクシデント

重溺者救助	0件	0名
軽溺者救助	0件	0名
安全移送	18件	30名
迷子捜索	3件	5名
注意喚起	4件	
First Aid	15件	6名 (処置なし:7件(クラゲ))

## ○ アクシデントの内訳

(※【】内は件数)

救 助	重溺者救助	軽溺者救助	安全移送
泳力不足	0名	0名	10名【7件】
疲労	0名	0名	7名【5件】
飲酒	0名	0名	1名【1件】
風に流される	0名	0名	3名【2件】
浮き具が流される	0名	0名	1名【1件】
離岸流	0名	0名	8名【2件】
合計	0名	0名	30名【18件】

First Aid	救急要請	病院受診推奨	手当て
釣り針による受傷	0名	1名	0名
クラゲ	0名	0名	1名
オコゼによる受傷	0名	0名	1名
原因不明切創	0名	0名	1名
テトラによる受傷	0名	0名	1名
カニによる受傷	0名	0名	1名
合計	0名	1名	5名

注 意 喚 起	海保要請	放送注意	口頭注意
PWC・船舶の遊泳エリア進入	0件	0件	3件
雷雲接近	0件	0件	1件
合計	0件	0件	4件

今シーズンも無事に重溺事故0件で終えることができ、新宮ライフセービングクラブ発足以来「4年間連続重溺事故0件」と記録を更新することができました。新宮ライフセービングクラブでは、重溺事故のみならず安全移送までも根絶を目指し、環境・体制・資器材・スキル向上のため今後も邁進する所存です。

今年は平年より11日も早い7月8日に梅雨明けとなり、勢力を強めた高気圧の影響で8月下旬までおおむね晴れの日が続きました。最高気温や平均気温、最低気温、連続猛暑日など全国1位や観測史上最高となるなど記録的猛暑の夏となりました。しかし、8月下旬は秋雨前線や台風の影響により雨の日が続きました。酷暑のためか、例年と比べて総入込数が若干少なくなっています。

新宮ライフセービングクラブでは、7/7~9/1の海の家「新宮屋」営業日57日中、金・土・日・祝日を中心に18日間(計117時間23分)に延べ292名のライフセーバーがパトロールを実施し、30名の安全移送と、6名へのFirst Aidを行っています。

シーズン	パトロール総日数	延べライフセーバー数	重溺者救助	軽溺者救助	安全移送	FirstAid
H22年	15日(84時間11分)	73名	0名	0名	11名	10名
H23年	17日(101時間36分)	171名	0名	2名	42名	8名
H24年	18日(116時間46分)	278名	0名	0名	26名	4名
H25年	18日(117時間23分)	292名	0名	0名	30名	6名

前年と比較すると概ね同等の結果となっています。今年は平日である金曜日にも積極的にパトロールを実施しましたが、8月下旬の5日間が雨天中止となって結果的に昨年同等となりました。将来的には金曜日以外の平日へもパトロール活動の幅を拡げたいと考えています。

事故要因別で見ると、泳力不足・疲労・飲酒による安全移送を行った件数が18件中13件と72.2%(30名中18名:60.0%)を占めており、事故予防のための広報活動や早期の注意喚起等により、半数以上の救助事案を未然に防げた可能性があります。

今年は個人要因が過半を占めていますが、昨年まで過半を占めていた自然要因による安全移送は逆に減少しており、自然要因と個人要因が反転しています。これらについては単年データだけでなく、これまで数年間のデータを統計して、より正確な事故発生要因と予防策を検証していく予定です。

今年は、土・日・祝日に加えて原則的に金曜日にもパトロールを実施しました。しかし、雨天中止等により、パトロール実施日や延べライフセーバー数は昨年同等の結果となりました。

パトロールを実施していない日は海の家営業日57日中39日と依然多く、更なる平日パトロールの活動ができる組織体制づくりとメンバー確保が急務です。また、これを早急に補うためにも、今年から海の家内にリーフレットを貼り、平日ライフセーバー不在時における危険箇所広報を実施しています。

#### 用語の意味

重溺者：意識不明の溺者

軽溺者：意識はあるが自力で浮くことが困難な溺者

安全移送：自力で浮くことはできるが、自ら安全な位置や浜に移動することができない者の移送

First Aid：応急手当(心肺停止以外の傷者に対し、その状態を悪化させないための最低限の諸手当)

2013年 パトロール風景

